

開会の辞 (14:00~)

会長 船尾忠孝

学生論文発表 (14:05~)

座長 堀江滋夫

- (1) 音刺激に対する眼球運動の特性について

東長人、品田純 (指導教員: 石川哲)

- (2) 肝アルコール脱水素酵素の反応機構の研究

浅井仁司 (指導教員: 堀江滋夫)

- (3) 姉妹染色分体交換 (sister chromatid exchange) の催奇性テストへの応用

矢部典子 (指導教員: 前田徹)

- (4) カエル膀胱膜の水およびNa輸送に対するインスリンの作用

谷口誠、四倉正博 (指導教員: 丸茂文昭)

- (5) ラット胃粘膜表層ゲル中の粘液糖蛋白質の抽出および性質

吉田一成 (指導教員: 堀田恭子)

- (6) ヒト末梢血リンパ球による
- in vitro*
- での免疫グロブリンの産生

— Immunofluorescent assay を利用した定量法の確立 —

梅谷直樹 (指導教員: 大久保充人)

- (7) 培養ヒト線維芽細胞の糖代謝に及ぼす甲状腺ホルモンの影響

砂押涉 (指導教員: 吉里勝利)

- (8) 種々の動物血清に見出された抗 Ra 殺菌因子

—マウス抗 Ra 因子のアロタイプ—

楠原範之 (指導教員: 川上正也)

総会報告 (15:20~)

総務担当理事 木川田隆一

北里医学会賞贈呈 (15:30~)

会長 船尾忠孝

一般演題発表 (15:35~)

座長 坂上正道

- (1) ヒト Ia 様抗原の不均一性のイオン交換クロマトグラフィーによる解析
-
- 小幡文弥、石ヶ森えい子、柏木登(移植免疫)
-
- 五十嵐宗雄(小児科)

- (2) 非補体結合性免疫複合体の小児腎疾患における意義
-
- 河西紀昭、吉岡俊正(小児科)

座長 斎藤正行

- (3) 多発性骨髄腫における正常免疫グロブリン低下機序に関する研究
-
- 船渡忠男、小出朝男、大谷英樹、
-
- 斎藤正行(臨床病理)、押川朋子(臨床検査)
-
- (4) SLE における抗 DNA 抗体産生機序に関する研究
-
- 吉井昭夫、赤星透、柏崎禎夫、田崎義昭(内科)、
-
- 中村国衛、川上正也(分子生物)

座長 小柴健

- (5) くも膜下フェノールブロックの臨床的検討
-
- 渡辺敏、田中亮(麻酔科)

- (6) 北里式人工心臓一年の歩み
-
- 橋本成広(物理学)、馬渕清資(整形外科)、
-
- 伊藤忠弘、西山清敬、守屋斗人、石原昭(胸部外科)、
-
- 森田真史(生物物理系)、笠田直(東工大)

招待講演 (16:35~)

司会 阿曾弘一

劇症肝炎の病理

森亘教授

(東京大学医学部長、病理学)

閉会の辞 (17:35)

菊池順一郎